

うりょうけいを つくろう

あめ ふ りょう
雨の降った量をはかる

1 ようい 用意するもの

(1) ペットボトル 1本

(なるべくおお大きなもの1.5リットル)

(2) はさみ

(3) ビニールテープ

2 つくりかた

(1) ペットボトルの^{うえ}上のほうを、はさみで^き切ります。



(2) 切った^き上の^{うえ}部分を^{ぶぶん}逆さにして^{さか}ペットボトルの^{なか}中に^さ差し^こ込みます。



- (3) ^{うご}動かないようにテープでペットボトルのへりを
と
止めます。



- (4) ペットボトルに^{めも}目盛りを^つ付けます。



3 かんそく

(1) かんそくのじゅんぴ

できあがった雨量計が風などで飛ばされないように
植木ばちなどに入れて、上に木などないような所に
置きます。そしてペットボトルにつけた目盛りの一番
下まで水を入れておきます。



(2) かんそく

まいにち き 決まったじかんに めも よ 目盛りを読みます。

あめ ふ 降っても 降らなくても、まいにち き 毎日じかんを決めてかん

そくします。あめ ふ 雨の降らない日が続くと、いちばんした めも

りまで入れておいた水が じょうはつ 蒸発するので、いつも水が

いちばんした めも 一番下の目盛りにあるようにしておきます。

ひとめも 一目盛りが、10mm になっていますから、なんめも

りまで水があつたか ノートに書いておきます。

か お よぶん みず す 書き終わったら余分な水を捨てていちばんした めも

まで水がくるようにしておきます。